

5/9 Hirado City Photo News
志々伎が大盛り上がり！



志々伎漁協で「おさかな祭り」、福田酒造で「酒蔵開き」が開催されました。
志々伎漁協では 35kg もあるマグロの解体ショーが行われ、目の前でさばかれる迫力満点のショーに皆さん食い入るように見ていました。また、伊勢エビやサザエなどの海産物の販売や、魚のつかみ取り大会などが行われました。
福田酒造では、酒蔵見学や新酒の試飲および販売、利き酒などが行われました。
天候も良く多くの来場者でにぎわい、皆さん芳醇なお酒や新鮮な魚に舌鼓を打っていました。

5/3~5 Hirado City Photo News
20周年を迎え、子どもたちも大満喫



「第20回平戸海道渡海人まつり」が平戸大橋特設会場で開催されました。今年は20回の記念のイベントということでマグロの解体ショーが新たに追加され、観光客や家族連れなど大勢でにぎわいました。
また、市内各事業所が出店した「渡海人うまかもん物産展」には、行列ができ多くの人が平戸の特産品を買い求めていました。また、砂浜では、タコのつかみ取り大会や地引網体験などのイベントが行われ、参加した子どもたちは目をキラキラさせながら魚やタコと格闘していました。

5/4 Hirado City Photo News
手入れされた庭園に皆さん感動！



樓霞園と梅ヶ谷津偕楽園で特別公開が行われました。これは、両庭園が一昨年10月に国の名勝に指定されたことを記念し、所有者の協力を得て実施したものです。
この日は、約400人の参加者があり、市と両庭園の保存整備事業に関する協定を締結している南九州大学(宮崎県)の学生らが絵図面を使いながら庭園の説明を行いました。参加者の一人は、「学生の説明が非常に分かりやすく丁寧で良かった。また、庭園もとてもきれいで感動しました」と話してくれました。

5/3 Hirado City Photo News
生月っ子の堂々としたダンス



「いきつき春まつり in 生月島2015」が開催されました。当日は、風雨の影響で会場を大栄水産の倉庫に移しての開催となりました。予定していた内容と大幅に変更となりましたが、市民パフォーマンス大会や魚のつかみどりなどは予定どおり実施され、訪れた約2,600人のお客さんも楽しんでいました。
市民パフォーマンス大会では、地元の保育所、幼稚園児や各団体によるダンスなどが披露され、園児から高校生まで日ごろの練習の成果を発揮していました。

5/2 Hirado City Photo News
五月晴れの下、ウォーキング！



西海国立公園60周年を記念して、平戸港交流広場を出発し、最教寺や川内峠などを巡る九州オルレ平戸コースで「平戸つつじオルレ」が開催されました。この日は、川内峠やライフカントリー付近のつつじが見ごろを向かっており、また、五月晴れで絶好のウォーキング日和ということもあり、市内外から参加した135人の皆さんは平戸の美しい風景に足を止めて見入っていました。
また、お弁当や平戸牛の串焼きサザエのつぼ焼きなどもふるまわれ、参加者は大満足の様子でした。

4/25~26 Hirado City Photo News
快晴の中、大物の魚をゲット



田平支所一帯で、田平の春の訪れをつげる「第38回たびら春まつり」が開催され、両日もとも天候に恵まれ、親子連れや観光客など、2日間で約11,600人が訪れました。25日には、田平中学校吹奏楽部による演奏、各保育園や高校生による太鼓披露、猶興館高校のダンス、26日には、スタジオシャインや大塚ヘルシーサークル、Yosakoiのダンス、職人組合による親子de工作大会、バナナの叩き売りなどさまざまなステージイベントが行われました。毎年恒例の魚のつかみどりや牛肉の販売会なども行われ、来場したお客さんも楽しんでいました。



平戸市 地域おこし協力隊 始動!!

5月から、平戸市の地域おこし協力隊として、配属になった7人を紹介します。
()内は、前住所地



ほそたに ゆうすけ
細谷 勇介
(大阪府堺市)

田平支所 地域振興課 【まちづくり部門】

「地域の役に立ちたい、大学での学びを活かしたい」大学でまちづくり分野を学び、そこで得た知識を平戸という地域で活用して貢献したいと考え志望しました。住民・行政双方のニーズをくみ取り、的確、迅速に対応していきたいと思います。



よしだ ゆうや
吉田 祐也
(熊本県人吉市)

田平支所 地域振興課 【まちづくり部門】

以前から九州各地で生活をしてきましたが、長崎にはまだ来たことがありませんでした。平戸の印象はとても良く、家族で平戸で暮らしていきたいと思志望しました。歴史ある平戸という町を多くの人々に知ってもらい、足を運んでくれたらと思います。



いけどり なおき
池尻 直樹
(大阪府大阪市)

生月支所 地域振興課 【まちづくり部門】

前職で経営コンサルタント業務に携わっており、その経験を活かして農業ビジネスの6次産業化を推進し、企業を育ててみたいと思志望しました。また、平戸には空き家も多いため、シェアハウスなどの空き家対策にも取り組んでいきたいと思志望しました。



おおた けいいち
大田 圭一
(神奈川県横浜市)

生月支所 地域振興課 【まちづくり部門】

前職が行政書士という経験をもっており、そこで学んだことを、地域貢献にも活かしていきたいと考え、志望しました。今後は、観光資源の発掘など、平戸市振興のため新たなジャンルにもチャレンジしていきたいと思志望しました。



かみうら のりちか
神浦 教真
(熊本県熊本市)

大島支所 地域振興課 【まちづくり部門】

祖父母の地元である大島のお寺を継ぎたいと以前から考えており、今回、地元の人から協力隊の募集の話を聞き、祖父母の元で暮らして平戸市を元気にしたと考志望しました。今後、地域活動に積極的に参加し、大島を元気にしていきたいと思志望しました。



もちづき えりか
望月 恵理香
(栃木県小山市)

本庁 地域協働課 【婚活部門】

今まで近くに海がない所で育ったので、海がある所で暮らしてみたいと思志望しました。以前、保育所勤務で個々の人との接し方や地域交流の大切さなどを実感したので、今後人とのつながりをもてる環境作りのお手伝いをしていきたいと思志望しました。



たかおか ほくと
高岡 北斗
(東京都大田区)

本庁 観光課 【観光部門】

「人」が喜ぶことに自分が一番満たされる瞬間があるということに気づき、自分の活動を通して平戸に役立てられるのではないかと考志望しました。前職の映画制作で培った映像技術を、平戸の観光PR映像制作などに活用していきたいと思志望しました。

5/16 Hirado City Photo News きれいな釜田川を残していこう



田平町釜田川一帯で、地域のボランティアグループ「釜田川クリーン倶楽部」による、河川敷の草刈、彼岸花植栽を実施しました。この活動は、地元の団体が、ふるさとの川、釜田川を美しくしたいという思いからはじまった活動で、毎年ボランティア参加者を募って実施しています。

今年は、5月から田平支所に配属になった2人の地域おこし協力隊も一緒に汗を流していました。今回植栽した彼岸花は、9月下旬から10月上旬にかけて、釜田川周辺にきれいな彼岸花が咲いているとのことでした。

5/10 Hirado City Photo News 歴史ある酒造の蔵開き



森酒造にて平戸酒蔵まつりが開催されました。今年で120年目を迎える歴史ある蔵開きとあわせて、平戸酒蔵まつりが開催され、平戸地酒の新酒の試飲や販売を行ったり、地元の飲食店による和牛串やマグロの串焼き、コーヒーやカクテルなども販売されていました。

また、酒蔵見学、餅つきやミニオペラ公演、着物で酒蔵ツーリズム体験など、普段見れない催し物なども行われ、訪れたたくさんのお客さんは新酒を堪能しながら、非日常的な雰囲気を楽しんでいました。

5/22 Hirado City Photo News いつもと違うお茶の味に興味津々



千光寺(木引町)で“献茶式”が開催されました。ここ千光寺は、栄西禪師が中国で禅の修業を終え、日本で初めて禅を伝来した地であり、また、日本最初の茶畑である富春園がある地としても知られています。

この日はまず、座禅体験が行われ、一般の参加者に混じり平戸幼稚園の園児も座禅に挑戦しました。その後、園児たちは抹茶を試飲し、いつもと違うお茶の味に驚いている様子でした。その後献茶式が行われ、茶娘が入れた新茶を住職が仏壇に献茶し、茶の振興を祈願しました。

5/17 Hirado City Photo News ドキドキしながら毛刈り体験



根獅子町花農苑で、根獅子集落機能再編協議会と中部公民館による「ヒツジとふれあい講座～ヒツジとふれあい、みんなで楽しくピザを食べよう～」が開催されました。参加者は、ヒツジ牧場で飼育されているヒツジの毛刈り体験をしたり、花農苑内にあるピザ釜で、自分たちで作ったピザを焼いて食べたりと親子連れや友達と楽しんでいました。

また、日本羊毛フェルト協会の代表理事である佐々木伸子さんも訪れ、羊毛で作成したオリジナルのグッズなども展示され、子どもたちも見入っていました。